



2008 ~ 2009 年度
R I テーマ

Make Dreams Real
夢をかたちに

国際ロータリー会長 李 東 建 (国籍・韓国)

2720 地区

別府中央ロータリークラブ



例会日 火曜日 12 時 30 分
ところ トキハ別府店 7F ぼたんの間
TEL 23-1111
事務所 別府市西野口町 1 番 1 号 青山通りビル 3F
〒874-0931 TEL (0977) 23-9000
FAX (0977) 23-9019
http://www.beppu4rc.jp/chuo/
E-mail: info@beppu4rc.jp

理事	平野英壽	理事	赤嶺リサ	役員	会 長	平野英壽	S A A	森 宗明
"	近藤賢司	"	高宮勝美		副会長	近藤賢司	直前会長	森 宗明
"	大島由美子	"	鳴海淳郎		幹 事	亀井 孝		
"	村津忠久				会 計	河村貴雄		

VOL. 21-3
2008 年 7 月 15 日

第 920 回 例 会

会報委員長 森 宗明

- ◆点 鐘 12:30
- ◆体 操 自律神経強化体操
- ◆R S われ等の生業
- ◆唱 歌 浜辺の歌
- ◆B. G. M 「オーケストラで綴る
日本の愛唱歌」より
赤とんぼ
この道
叱られて 他

◆出席報告 委員長 中島 澄人

本	会 員 総 数	24 名
日	出 席 者	19 名
の	事前メイクアップ	0 名
出	理 事 会 承 認	0 名
席	出 席 免 除	0 名
	欠 席 数	5 名
	出 席 率	79.16 %
前	出 席 率	75 %
々	事後メイクアップ	0 名
回	理 事 会 承 認	0 名
の	出 席 免 除	0 名
訂	修 正 出 席 率	83.33 %
正		
7/1		

連 続 一 回
通 算 731 回 100 %

会長の時間

平野 英壽

今日は、会長の時間も3週目に入りました。先週までで日出RC、別府3RCを全て回ってきました。皆それぞれ、どのクラブも特徴があり、良きにつけ悪しきにつけ、勉強になりました。

気持ち的に少し、私も、幹事も落ち着いたのでないかと思います。後は、各委員長を初めとし、それぞれの委員会が活発に活動していただける事を願うのみであります。

さて今日は、私が走り読みしている本、老子・荘子の言葉の100選の中から、私の好きな言葉を抜粋して、いくつか紹介してみたいと思います。

今日は老子の言葉より5つ紹介してみます。

・メイクアップ

事前
事後
欠席 梶田、中尾、森園、大野、後藤(孝)

「道の道とすべきは常の道にあらず」

人間が学ぶべき理想的な生き方(道)は、皆が「いい生き方」だと言っている生き方ではない。世の中の人々は、成長と拡大を目標として、弱肉強食の競争を繰り返し、勝ち組として生き残るのが、一番「いい生き方」だと思っている。

だが、愛を忘れ、目標達成のために走り続ける生き方が、真底から人間に生きがいを与えてくれるのだろうか。人が求めるべき最高の功績は、名



誉や地位や財産では決してない。

人間が人間として生まれ、生きられるのは自然の力があってこそ。ならば、もう少し自然に逆らわない生き方を学んでいくことが大切だろう。

「上善は水のごとし」

最上の「いい」ことというのは、たとえてみると、水のようなものである。

水は、丸い器に入ると、丸くなる。どんな形の器にも逆らわない。柔軟であり、謙虚である。そして水は、色々なものに利沢（利益と恩沢）を与えている。この自然の中で、水なくして生きているものは、1つもない。それほど偉大な存在でありながら、水は、決して誇ることをしない。

世の人は、誰もが1つでも高い地位を欲しがらる。水はその反対に低い所へ、低い所へと流れていく。だが、次々支流を抱えて大きくなっていく。しかも、最後は海に流れて、偉大な存在となる。

「大患を責ぶこと身のごとし」

栄誉を得ようと思って、あくせくする。財貨を得ようとして、頭を悩ませる。地位を得ようと思って、策略を練る。栄誉、財貨、地位を人生最大の関心事として、あたかも、自分自身の生命と取り違えている観がある。多くの人が、栄誉、財貨、地位の獲得のために大いに患っているが、栄誉などを愛するように、自分自身の生命をとことん愛したらどうだろう。

まずは、自分の教養を高め、人格を高揚し、才智を伸ばすことを楽しみとして、栄誉・財貨・地位を得られるかどうかは、運命の流れに任せる。

それは、追いかけるものではない。充実した自分の後についてくるものなのである。

「跛つ者は立たず」

高くなろう高くなろうとして、つま先で立っている人は、長くたつてはいられない。人生の道は、難関な道ばかりを選んではいけない。たまには容易な道のをんびり歩いた方がいい。

「跨ぐ者は行かず」

大またに歩いている人は決して遠くまで歩き続けることはできない、ということだ。汗をたらし、早く目的地へ着こうと大またに躓いて歩いていくのも一生。涼しい風を受けて、のんびりと歩いていくのも一生である。

以上です。ロータリーの4つのテストにも通じるところもあるかと思えます。頭の隅にちょっと入れておくと、人間的丸みが出てくるやもしれません。

幹事報告

幹事 亀井 孝

1. 本日の卓話
『新会員卓話』 吉弘 晃会員
2. 7月10日（木）19：00～東京一うどんに於いて第2回別府中央R C創立20周年実行委員会が開催されました。
出席者：平野英壽、鳴海淳郎、村津忠久、梶田健治、河村貴雄、森宗明 各会員
3. 7月14日（月）15：00～ホテルニューオータニ熊本に於いて、2008-2009年度R I第2720地区ガバナー補佐会議が開催され、溝部 仁大分第三分区ガバナー補佐が出席致しました。
4. 国際ロータリー第2720地区熊本南R C創立50周年記念式典・祝賀会開催のお知らせ
日 時 平成20年9月7日（日）
13:00～登録開始 14:00～点鐘
16:00～祝賀会 18:00～終了
場 所 ホテル日航熊本 5F [阿蘇] [天草]
登録料 会員 10,000円 ご同伴 8,000円
*詳細・登録申し込みは幹事、または事務局までお申し出下さい。
5. お祝い
会員誕生日 後藤 隆会員（7月18日）
*記念品をお渡し致します。
結婚記念日 中島澄人会員（7月21日）
*ご自宅にお花が届きます。
6. 例会変更のお知らせ
大分東R C 7月24日（木）の例会は、夜の例会の為 同日18：30～豊の国健康ランドに時間・場所変更
別府東R C 7月24日（木）の例会は、夕涼み例会の為 同日18：30～別府ホテル清風に時間・場所変更



7. 次週の予定

「会員卓話」 溝部 仁会員

「会員コラム」 森園伸也会員

(*原稿をお願い致します。)

8. 本日の回覧

①「もみじ谷整美作業」(7月27日) 出・欠席

②「夕涼み例会」(7月29日) 出・欠席

③くにさきR C 週報

9. 本日の配布

①週報919号

②ロータリー探究「クラブ委員会活動について」
鳴海淳郎R 情報委員長

暑い日が続きます。皆さん、体には気を付けてこの夏元気で過ごしましょう。

○河村会員

日曜日、石川県の小松から出張でJRを乗り継ぎ帰って来ましたが、飛行機の時間帯が合わず長時間かかりましたが、ゆっくり考える時間もあってよかったかも。日頃何も考えていないので。

○中尾会員

2度連続して卓話を欠席して申し訳ございません。今日(7月15日)はタイに行っております。仕事です。卓話の件、本当に申し訳ございません。

○赤嶺会員

今日も暑いですね。吉弘会員、卓話頑張ってください。

スマイルボックス 委員長 後藤 隆

○平野会長

今年はガバナー訪問が早いかも。
吉弘会員、卓話楽しみにしています。

○近藤会員

昨日、アジア太平洋大学において、学生によるミュージカルを観賞しました。大分でない文化を興そうとする彼等の思いに感動しました。

○亀井会員

溝部ガバナー補佐、熊本での会議大変お疲れ様でした。

感謝して“スマイル”です。

○後藤(隆)会員

暑中おみまい申し上げます。

○吉弘会員

7月11日、53回目の私の誕生日に当クラブ、別府中央ロータリークラブ様より素敵なプレゼントを頂きました。いくつになっても祝っていただけることは嬉しいもので、とても幸福な気持ちになれました。ありがとうございました。

○村津会員

色々な事情で、1月13日以来中断していた公園ウォークを、6ヶ月ぶりに再開しました。

南立石公園のナンキンハゼは、今、花盛り。山茶花の小さな丸い実も、赤く色付いてきます。歩ける幸せに感謝してスマイル。

○木村会員

吉弘会員、今日の卓話楽しみです。頑張ってください。

卓 話

吉弘 晃

「20周年に思うこと」

別府中央ロータリークラブに私の入会のお許しを頂き、2ヶ月余りが過ぎました。会員皆様の熱き奉仕の精神と活動を目の当たりにし、会員としての責任と意欲を新たに致した次第であります。

例えば来年が、当クラブ創立20周年とのこと。新体制のもと、新事業年度の重要な活動として、様々な記念事業計画が、先頃披露されました。奇しくも私の職業分類の百貨店、トキハ別府店も今秋、開業20周年を迎えます。それぞれの節目の年に、それぞれに籍を置くことは、大変名誉なことであり、ご縁というものを感じずにはられません。また、創立当初から例会場として、当店をご利用頂き、誠にありがとうございます。

トキハ別府店が、開業致したのは、1988年、別府中央ロータリークラブの創立は、翌1989年。1988年という年は、カルガリー冬季オリンピックやソウル夏季オリンピックの開催、青函トンネルや東京ドームの建築など明るく希望に満ちた年でありました。ところが、明けて1989年になりますと一転、激動の年となりました。昭和天皇の崩御、天安門事件、東西冷戦の象徴ベルリンの壁の崩壊、そして消費税3%の施行。これ以降、日本ではバブル経済の崩壊、世界では経済の統一の動き、つまり世界経済化へと進みます。現在へ至る大きな節目の2年であったと回顧できるのです。

それらは、大量生産大量消費時代の終焉、重厚長大から軽薄短小、高付加価値型消費時代の幕明けへと変化する象徴的な出来事でありました。以来、ボーダーレス、グローバル化の大きなうねりの中で、国内外ともに、新たな世界基準への対応の動きが加速します。様々な規制緩和や新会計基準の導入、地球規模の環境問題に関する京都議定書の批准。社会構造そのものに変革が求められ、行政も企業も個人もこぞって順応が必須となりました。

そのような中で生まれた新たな価値観が、「ロハス (L O H A S)。健康や環境問題に関心の高い人々のライフスタイルやその市場。」今や企業も、健康と環境を意識せずして、存立できない時代となりました。地球環境にやさしく、健康であり続けることこそ平和であり、幸福なことであるという世界的価値観。そのニーズによるヒット商品が、現在たくさん生まれています。それらをご紹介致します。

まずは、健康がキーワードの商品です。脂肪がつきにくい食用油、5本指ストッキングと靴下、UVの長手袋、運動力学を応用したウォーキングシューズ、人間工学を利したボールペンなど。

また、エコロジー商品では、エコバッグとその利用促進法、落ち綿のインナー、詰め替えウエットティッシュ、折れたバットから作った箸等をご紹介致します。これからは、3Rが大切であると言われていています。リサイクル (分別収集)、リユース (繰り返し使用)、リデュース (長期間使用) がそれです。換言すれば、ゴミを出さない、温室効果ガスであるCO₂を出さない。それが、循環型社会への道であるし、社会貢献であるとあらためて認識させられます。

これからの時代の要請にどのように応え、社会に貢献するか。企業はもとより個人もしっかりとした理念が問われます。

ロータリークラブは、奉仕の理想をこのように謳っています。

「他人のことを思いやり、他人を助けること」
そしてトキハは、

「ふるさとへの奉仕と貢献」
を標榜しています。

両者の共通性に私は深く感銘し、同時にそこに籍をおくことを誇りに思っています。そして、私は、別府中央ロータリークラブの活動から奉仕の理想を学び、トキハ別府店の地域社会貢献に生かしていきたいと心より念じる次第であります。

最後に別府店開業20周年のキャッチコピーをご紹介します。

「おかげさまでトキハ別府店は20周年
これからも ころをこめた おもてなし」
どうぞ末永くご愛顧の程、何卒よろしくお願い申し上げます。ありがとうございました。



会員コラム

中尾 誠

別府は、日本一の温泉地と言う事ぐらいは知っていても、源泉の数や泉質の数については知らない方が多いです。その中でも、鉄輪温泉や明礬温泉は未踏の地でしょう。実際、鉄輪の散策ガイドで、参加者の3~4割は別府市内の方です。鉄輪に限らず、別府市内では数多くのガイド付き散

策が行われています。定期的に行われている物やオンパクの期間中のみに行われている物等があります。また、ガイド付き散策に限らず、別府には多くの入浴施設もあります。歩いて汗をかいたあとはお風呂に入って、別府八湯を制覇してみてください。次回は、森園伸也会員です。